

滋賀県議会だより

No.72

編集・発行／滋賀県議会

議長就任の御挨拶

この度、歴史と伝統に培われた滋賀県議会の第94代県議会議長の重責を担わせていただくことになりました。議長を務めさせていただくのは2度目となりますが、改めてその使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

さて、本県の課題として、学力向上対策やいじめ防止などの教育問題、防災対策、中小企業の活性化、2巡目の国体開催や「滋賀県流域治水の推進に関する条例」に基づく河川整備の課題などがあり、これら県民の生活に直結する課題を解決していく必要があります。

このような課題を早期に解決するため、また、地方分権の進展により増大する地方自治体の責任を果たすためにも、県議会として県民の皆様の声を真摯に受け止め、政策的な議論を活発に行っていく必要があると考えております。

今年度から、議会事務局議事調査課にありました政務調査室を政策調査課とし、政策立案に向けた支援体制の強化が図られたところですが、二元代表制の一翼を担う議会としましては、知事を始めとする執行機関に対する監視機能はもとより、これまで以上に政策立案機能を強化していきたいと考えております。

その上で、県民の皆様の安全・安心な暮らしを実現し、また皆様に開かれた身近な議会にするため誠心誠意努力してまいります所存であります。

今後とも皆様の格別なる御支援と御協力をお願い申し上げ、就任の御挨拶とさせていただきます。



議長
赤堀 義次

4月招集会議の概要

滋賀県議会は、平成26年4月25日に4月招集会議を開きました。滋賀県議会は本年4月から通年議会を導入しており、平成26年度定例会の会期は、平成27年3月16日までと決定されました。招集会議では、第94代議長に赤堀義次議員を選出したほか、各委員会の正副委員長と委員、議会選出監査委員、関西広域連合議会議員を選出し、県議会の新体制を決定しました。山田和廣副議長は、留任しました。

また、招集会議では、知事提出議案3件が上程され、審議した結果、いずれも原案のとおり可決、承認または同意しました。



副議長
山田和廣

4月招集会議で審議した議案

議案番号	件名	結果
(知事提出)		
議第106号	平成26年度滋賀県流域下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議第107号	専決処分につき承認を求めることについて（滋賀県税条例の一部を改正する条例）	承認
議第108号	滋賀県監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意

常任委員会の構成（平成26年5月7日現在）

総務・企業常任委員会 （委員数9名）	委員長	副委員長	委員						
	 川島 隆二 自由民主党滋賀県議会議員団 長浜市 ②	 吉田 清一 自由民主党滋賀県議会議員団 野洲市 ⑤	 大野和 三郎 自由民主党滋賀県議会議員団 犬上郡 ①	 自片 信悟 自民党 颯新の会 大津市 ①	 山本 正 民主党・県民ネットワーク 草津市 ①	 西村 久子 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市 ②	 大井 豊 民主党・県民ネットワーク 守山市 ③	 中沢 啓子 民主党・県民ネットワーク 彦根市 ④	 沢田 享子 対話の会・しがねっと 大津市 ⑥
政策・土木交通常任委員会 （委員数9名）	委員長	副委員長	委員						
	 野田 藤雄 自由民主党滋賀県議会議員団 長浜市 ②	 青木 甚浩 自民党 颯新の会 長浜市 ①	 山本 進一 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ①	 清水 鉄次 対話の会・しがねっと 高島市 ②	 成田 政隆 民主党・県民ネットワーク 大津市 ②	 今江 政彦 民主党・県民ネットワーク 近江八幡市 ②	 高木 健三 自由民主党滋賀県議会議員団 近江八幡市 ①	 辻村 克 自由民主党滋賀県議会議員団 米原市 ⑤	 つた 恵子 みんなの党滋賀 大津市 ③
環境・農水常任委員会 （委員数9名）	委員長	副委員長	委員						
	 山田 実 民主党・県民ネットワーク 東近江市 ③	 大橋 通伸 民主党・県民ネットワーク 長浜市 ①	 岩佐 弘明 自由民主党滋賀県議会議員団 守山市 ①	 富田 博明 自由民主党滋賀県議会議員団 甲賀市 ①	 駒井 千代 対話の会・しがねっと 草津市 ①	 木沢 成人 無所属 東近江市 ②	 粉川 清美 公明党 大津市 ②	 宇賀 武 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市 ③	 家森 茂樹 自由民主党滋賀県議会議員団 甲賀市 ⑤
厚生・産業常任委員会 （委員数9名）	委員長	副委員長	委員						
	 江畑弥八郎 民主党・県民ネットワーク 彦根市 ②	 梅村 正 公明党 大津市 ⑥	 富波 義明 対話の会・しがねっと 野洲市 ①	 宇野太佳司 自由民主党滋賀県議会議員団 愛知郡 ①	 細江 正人 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市 ①	 小寺 裕雄 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市 ②	 佐野 高典 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ④	 西川 勝彦 民主党・県民ネットワーク 甲賀市 ③	 谷 康彦 民主党・県民ネットワーク 湖南市 ③
文教・警察常任委員会 （委員数9名）	委員長	副委員長	委員						
	 石田 祐介 自民党 颯新の会 高島市 ③	 柴田智恵美 民主党・県民ネットワーク 大津市 ②	 佐藤 健司 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ①	 有村 國俊 自由民主党滋賀県議会議員団 近江八幡市 ①	 井阪 尚司 対話の会・しがねっと 蒲生郡 ①	 九里 学 民主党・県民ネットワーク 栗東市 ②	 奥村 芳正 自由民主党滋賀県議会議員団 草津市 ②	 赤堀 義次 自民党 颯新の会 米原市 ④	 山田 和廣 自民党 颯新の会 草津市 ③
									 氏 名 所属党派 選挙区 当選回数

各会派の取組等

自由民主党滋賀県議会議員団



代表
吉田 清一

自由民主党滋賀県議会議員団の今年の重点項目は、まずは、7月の知事選です。我々、一丸となって、戦っていきます。琵琶湖については、国会において琵琶湖再生法という法律を制定してもらいたいと考えています。琵琶湖の水質や生態系の課題を根本的に改善するためには、滋賀県の力だけでは少し及ばないところがありますので、国の法的な支援も受けて、改善していききたいと思っています。

次に、社会保障については、今年4月、消費税が上げられ、また、来年、10%になります。消費税増税分を最初の約束どおり、社会保障、特に医療、福祉に、きっちりと使われているかチェックし、そうなるように頑張っていきたいと思っています。

また、経済については、過去のような経済成長までは望みませんが、安定的な経済成長をめざしていきます。

最後に、教育については、滋賀県は全国学力・学習状況調査における小学生の正答率がワースト2でしたので、これをなんとかあげていかなければなりませんし、また大津で起きたいじめ事件を教訓に、滋賀県全体の教育についても、目配り、気配りをしていきたいと思っています。

民主党・県民ネットワーク



代表
大井 豊

民主党・県民ネットワークは、12名の会派です。私どもは、この滋賀県を、子育て環境の整った県にしたいという思いで、今日まで活動してまいりました。

すなわち、子どもを産み、育てやすい環境をどう作っていくのか、今の少子高齢化、人口減少社会をどう乗り切っていくのか、そういう思いで活動させていただいています。今日まで、国の動きもあり、高校授業料無償化等、子どもを育てる分野において、大きな成果があったと考えています。これからあと1年間の任期の中で、皆さんに公約したことをしっかりとやり遂げていきたいという思いで、活動していききたいと思っています。

今年には知事選挙もあります。また、来年の統一地方選挙に向けて、県民の皆さんのためには何が正しいのかという判断を元に、しっかりと対応し、来年には、我々の会派の構成員が1人でも増えるよう、この1年間、しっかりと頑張っていきたいと考えています。

対話の会・しがねっと



代表
清水 鉄次

対話の会・しがねっとの重点課題は、まずは、超高齢化社会の対応です。県民の皆さんが安心して暮らせる医療や介護などの提案をしています。2点目に、原発に頼らない

安全・安心なエネルギー社会を構築することは滋賀県民にとって極めて重要な課題であり、エネルギー問題について、全力で取り組んでまいります。

3点目に、地域経済の活性化のために、地域の経済や雇用に大きな役割を果たす存在である中小企業対策に、積極的に取り組みます。

4点目に、女性が結婚や出産、子育てをしながら働きやすい環境整備に積極的に取り組んでいきます。

最後に、私たちは地域政党として、地方から国に対して声を上げることにより、中央集権から地方主権が進むように全力で取り組んでいきます。

自民党 颯新の会



代表
目片 信悟

自民党 颯新の会は、颯爽と新しいものを巻き起こすという思いで、命名しました。この滋賀県の様々な課題に、新しい感覚で取り組むという決意のもと、1年間、活動していきます。

特に、行財政の改革、大津で起こったたいじめ事件を踏まえた教育に対する取組、そして、昨年の台風18号における災害等の防災・減災対策など、社会的弱者と言われる方々に、行政の支援を届け、県民の皆さんが幸福で安心して暮らせる滋賀県を目指した取組をしていきます。

私たち颯新の会は、常に県民目線で、県民の皆さんの期待に沿う、そういった活動をこの1年間、一生懸命していきます。

公明党



代表
梅村 正

今年度は、県民の皆さんに信頼していただける県政を目指し、現場を回り、皆さんの声を聴き、県政に反映していきます。

特に、喫緊の課題である中小企業、小規模事業者の活性化への支援については、自社の強みを活かし、そこに行政として効果的な支援を進め、雇用や家計の面への循環を目指します。

また、医療、介護、福祉の現場で安心して暮らしていただけるサービス提供の在り方を、県政に訴えていきます。

さらに、琵琶湖の課題解決に向け、琵琶湖環境研究推進機構も創設されましたが、具体的な一歩となる取組を、現場の目線で進めていきます。

みんなの党滋賀



代表
蔦田 恵子

みんなの党は、結党以来、行動する改革派として、一貫して徹底した行政改革、経済対策、そして地域主権型の道州制を中心とした地域主権の実現を主張しています。

例えば、知事公舎や職員住宅の問題、また、建設現場や、障害者の人たちの就労の改革などに力を入れ、今、その成果が表れつつあります。

今後は、さらにグレードアップして、政策に基づく行動が県民の皆さんの幸せにつながるように、精一杯尽くしていきたいと思っています。

議会からのお知らせ

●所属会派の異動

次のとおり、所属会派に異動がありました。

【自民党 颯新の会】

赤堀 義次（4月28日付け） 石田 祐介（5月7日付け）

●6月臨時会議および7月定例会議の開催について

滋賀県議会は、6月臨時会議を6月2日から開催します。

また、滋賀県知事選挙が終了した後、7月定例会議を開催します。

詳しい日程等は、滋賀県議会ホームページ等で案内します。

滋賀県議会ホームページ <http://www.shigaken-gikai.jp/>

<6月臨時会議の日程>

6月2日（月） 議案の上程、知事提案説明

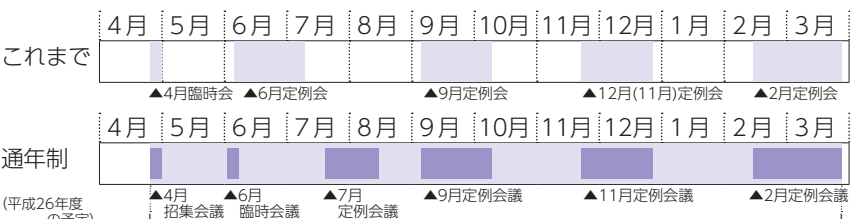
6月3日（火） 質疑、常任委員会

6月4日（水） 委員長報告、採決

通年議会が始まりました

議会改革検討委員会での検討結果を受け、滋賀県議会では、議会の機能を強化するため、本年4月から、会期を通年化しました。

これにより、ほぼ年間を通じて開会している状態になり、突発的な事態が起きた時に知事の招集手続きを経なくても議長の判断で随時本会議を開会することができ、知事の専決処分を極力避けることができるとともに、不測の事態に対する危機管理体制が整えられ、県民サービスの向上につながります。



会派別議員数

（平成26年5月7日現在）

自由民主党滋賀県議会議員団	19人
民主党・県民ネットワーク	12人
対話の会・しがねっと	5人
自民党 颯新の会	5人
公明党	2人
みんなの党滋賀	1人
無所属	1人
定数47人	現員45人

傍聴の御案内

本会議や委員会は傍聴することができます。ただし、傍聴席には限りがありますので、団体で傍聴される場合は、あらかじめ御連絡ください。

また、身体障害者補助犬の同伴や車椅子での傍聴については、お問い合わせください。



滋賀県議会では、県民の皆さんに議会活動への理解を一層深めていただくため、分かりやすい広報紙づくりに努めています。御意見など下記までお寄せください。

あて先 〒520-8577 大津市京町4-1-1 滋賀県議会事務局 政策調査課 TEL 077-528-4094 FAX 077-528-4940 Eメール gikai@pref.shiga.lg.jp

この広報紙は502,500部作成し、県内に新聞折込で配布しています。経費（印刷、折込、職員の人件費）は1部当たり6円です。